

地域リハビリテーションの連携再考 ～三方よしから学ぶ地域連携～

日 時 平成 27 年 12 月 5 日 (土) 午後 1 時 00 分～4 時 30 分

場 所 大宮ふれあい工房 大研修室 京丹後市大宮町三坂 105-3 (TEL : 0772-64-5558)

内 容 (1) 実践報告

○急性期病院より

京都府立医科大学附属北部医療センター 砂原 洋子 氏 (看護師)、石飛 千尋 氏 (理学療法士)

○回復期病院より

公益財団法人丹後中央病院 川崎 祐介 氏 (社会福祉士)、小北 典子 氏 (作業療法士)

○外来・訪問リハビリより

与謝野町立国民健康保険診療所 小西 隆博 氏 (理学療法士)

(2) 講 演

「地域包括ケアの完成を目指して～三方よし研究会の試み～」

小串 輝男 氏 (医療法人財団小串医院 理事長)

京都大学医学部卒。京大医学部附属病院を経て、米国ハーバード大学医学部留学。福井医科大学助教授を経て、平成 3 年に小串医院副院長。滋賀県医師会副会長などを歴任。東近江地域の医療・介護・保健福祉の連携ネットワーク「三方よし研究会」の立ち上げ、その後の活動にご尽力されています。



(3) ミニ講座

「介護保険改正の目的とねらい」(仮題)

松本 善則 氏 (亀岡地域包括支援センター主任介護支援専門員)

亀岡地域包括支援センター長。地域リハビリテーションや認知症、自殺対策、人権啓発、セーフティコミュニケーション等の対策に関する各種委員や南丹看護専門学校非常勤講師等として、幅広く地域福祉の充実にご尽力されています。



(4) グループワーク

「困難事例の連携を考えよう」 助言者：松本 善則 氏

対象者 医療機関及び福祉事業所等の職員

医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、介護支援専門員、介護職員、相談員、計画作成担当者 等

市町及び保健所の保健・福祉担当者

お問い合わせ 丹後地域リハビリテーション支援センター

(公益財団法人 丹後中央病院内 電話 0772-62-8301 FAX0772-62-8302)

平成 27 年度丹後地域リハビリテーション支援センター 第 3 回事例検討会参加申込書

日 時：平成 27 年 12 月 5 日（土）13：30～16：30

場 所：大宮ふれあい工房 大研修室

対 象：医療機関及び福祉事業所等の職員（医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、
介護支援専門員、介護職員、相談員、計画作成担当者等）
市町及び保健所の保健・福祉担当者

申込方法：申込用紙に必要事項を記入の上 FAX にてお申込みください。

申込用紙は「丹後地域リハビリテーション支援センター」ホームページでもダウンロードして
いただけます。（<http://www.tangohp.com/tangoshien.html>）

締め切り 平成 27 年 11 月 27 日（金）必着

施設名			
住 所	〒		
電話番号			
FAX番号			
E-mail	@		
	参加者氏名	職 種	職 名
例	ふりがな たんご はなこ	看護師	ケアマネージャー
	丹後 はな子		
1	ふりがな		
2	ふりがな		
3	ふりがな		
4	ふりがな		

* 申込書の個人情報につきましては、本事例検討会以外に使用することはありません。

FAX送信先 丹後地域リハビリテーション支援センター（公益財団法人丹後中央病院内）

FAX 0772-62-8302